

JICA TOHOKU

独立行政法人国際協力機構

JICA × TOHOKU

— 信頼で東北と世界をつなぐ —

JICA東北

Phone 022-223-5151(代表)

E-mail jicathic@jica.go.jp

official website <https://www.jica.go.jp>

Address 〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町4丁目6番1号
仙台第一生命タワービルディング20階



【草の根技術協力事業】<ザンビア>丸森町での沢尻の棚田作業研修の様子(宮城県丸森町・耕野振興会)
「小規模農家における市場志向型営農普及プロジェクト」



JICA東北
ホームページ



Facebook



Instagram



2026.4.1

研修員受入事業

JICA東北では、東北地方の持つノウハウを活用し、開発途上国で必要とされている知識・技術を伝えて各国の課題解決に役立ててもらおうことを目指し、関連の政府機関・自治体・企業・大学等の協力を得て研修員受入事業を行っています。参加者は、概ね政府の行政官や技術者。他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加しています。

青 森

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

教育(11名)

教員養成課程のアップグレード(教師が変われば未来が変わる)(弘前大学)

畜産(10名)

SDGsに配慮した包括的な畜産振興の取り組み(家畜改良センター:奥羽牧場)

◆JICA留学生※(14名:主に保健学、バイオ、機械、産業、電気)

弘前大学(1名)

SDGsグローバルリーダー:1名(インドネシア)

八戸工業高等専門学校(13名)

円借款:13名(タイ)

岩 手

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

ジェンダーと開発(14名)

ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動(ICネット)

畜産(10名)

SDGsに配慮した包括的な畜産振興の取り組み(家畜改良センター:岩手牧場)

防災(8名)

防災とまちづくり(岩手県青少年会館)

◆JICA留学生※(9名:主に農学、理工学課程)

岩手大学(8名)

モンゴル工科系高等教育支援(MJEEED):8名(モンゴル8)

一関工業高等専門学校(1名)

円借款:1名(タイ)

◆地域理解プログラム(JICA留学生20名)2026年3月

釜石と北九州に学ぶ日本における産業基盤の構築(共催:JICA東北×JICA九州)10名

持続的農業経営とサステナブル・ツーリズムによるまちの振興を学ぶ(遠野・釜石)10名



【長期研修】<岩手県遠野市>地域理解プログラム(左:遠野市役所、右:いのちをつなぐ未来館館・釜石市)

宮 城

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

ジェンダーと開発(14名)

「ジェンダーと多様性からの災害リスク削減と気候変動」ICネット

農業(10名)

「施設の運営・維持管理の向上を通じた農業生産基盤の整備」海外農業開発コンサルタンツ協会

保健(16名)

「母子保健」宮城県青年会館(宮城大学)

防災(13名)

「津波モデリング・浸水予測」東北大学:1名(フィリピン)

「津波数値解析と地形データの統合」東北大学:2名(インドネシア)

「上下水道地震対策」八千代エンジニアリング:10名(トルコ)

◆JICA留学生※(46名:主に工学、理学、環境科学、農学課程)

東北大学(34名)

仙台防災:11名(イラン、インドネシア5、スリランカ2、フィリピン、バングラデシュ、ネパール)

SDGsグローバルリーダー:2名(カメルーン、ガーナ)

ABEイニシアティブ:1名(ケニア)

道路アセットマネジメント:1名(ガーナ)

科学技術イノベーション:4名(インドネシア、タイ2、エジプト)

Agri-Net:8名(ネパール5、スーダン、ジンバブエ、ルワンダ)

ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC):2名(ブータン)

人材育成奨学計画(JDS):2名(ベトナム)

日系:1名(ブラジル)

円借款:2名(エジプト)

仙台高等専門学校(12名)

円借款:12名(タイ)

秋 田

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

エネルギー(15名)

再生可能エネルギー(あきた地球環境会議)

資源(7名)

鉱業(リモートセンシングの活用と鉱物資源探査)

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構(JSS)

農業(18名)

◆JICA留学生※(27名:主に秋田大学 国際資源学研究科)

秋田大学(25名)

資源の絆21名:

カザフスタン、インドネシア、パプアニューギニア、ウズベキスタン2、

ナミビア、モンゴル、モザンビーク2、

ザンビア、マダガスカル、ラオス、タンザニア3、マレーシア2、ケニア、

キルギス、エチオピア、コンゴ民

ABEイニシアティブ:1名(コートジボワール)

SDGsグローバルリーダー:1名(マラウイ)

人材育成奨学計画(JDS):1名(タジキスタン)

モンゴル工科系高等教育支援(MJEEED):1名(モンゴル1)

秋田工業高等専門学校(2名)

円借款:2名(タイ)

◆地域理解プログラム(JICA留学生8名)2025年9月

秋田県大潟村八郎潟干拓の歴史とモデル農村としての発展を学ぶ

山形

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

農業(28名)

アフリカ地域 稲作収穫後処理(山形大学農学部)18

施設の運営・維持管理の向上を通じた農業生産基盤の整備(海外農業開発コンサルタンツ協会)10

◆JICA留学生※(22名:主に農学課程)

山形大学(19名)

Agri-Net:5名(エチオピア、マレーシア、ルワンダ、カメルーン、フィリピン)

SDGsグローバルリーダー:5名(モザンビーク、マラウイ、ベリーズ、スリランカ、フィリピン)

ABEイニシアティブ:9名(ナイジェリア、カメルーン、ソマリア、ベナン、ガーナ2、ルワンダ、ケニア、モーリタニア)

鶴岡工業高等専門学校(3名)

円借款:3名(タイ2、モンゴル1)

福島

◆研修員受入事業(短期)〈2026年度計画〉:東北センター所管分

保健(60名)

医療機材管理・保守(年間6コース)(エア・ウォーター東日本株式会社)

畜産(10名)

SDGsに配慮した包括的な畜産振興の取り組み(家畜改良センター)

観光(14名)

地元資源を活用した産業振興(会津グローバルネットワークス株式会社/会津若松市国際交流協会)

農業(10名)

施設の運営・維持管理の向上を通じた農業生産基盤の整備(海外農業開発コンサルタンツ協会)

◆JICA留学生※(4名:主に理工学課程)

会津大学(1名)

サイバーセキュリティ:1名(カンボジア)

日本大学(3名)

道路アセットマネジメント:3名(カンボジア、ポリビア2)

※JICA留学生とは、受入期間が1年以上の研修員で、日本の大学院の修士/博士課程を通じ、母国の開発に寄与するための総合的かつ高度な技術や知識の習得を目指しています。

市民参加協力

JICAは市民をはじめ、民間企業、NGO、自治体などとの協力のもと、開発途上国で幅広い活動を行っています。国内においても、全国に拠点を置き、地域の特性を生かした、国際協力の事業を展開しています。

◆ボランティア事業

※県内の各自治体に表敬訪問に行った隊員(未表敬者も含む)

(※2026年4月1日現在)

青森

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(15名)

派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
ブラジル	日本語教育	ベトナム	障害児・者支援	マラウイ	小学校教育
ネパール	青少年活動	アルゼンチン	相撲	フィリピン	防災・災害対策
マラウイ	障害児・者支援	ブラジル	障害児・者支援	ケニア	青少年活動
チュニジア	青少年活動	タイ	陶磁器	パラグアイ	看護師
ベナン	野球	モンゴル	コミュニティ開発	ソロモン	看護師

派遣中含む累積隊員数:560名

※出身地が青森県の隊員

岩手

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(6名)

派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
ウガンダ	コミュニティ開発	ベトナム	言語聴覚士	コスタリカ	ハンドボール
ドミニカ共和国	小学校教育	ベトナム	観光	ガーナ	コミュニティ開発

派遣中含む累積隊員数： 614名 ※出身地が岩手県の隊員

◆JICA海外協力隊グローバルプログラム

遠野市（実習生数:3名）

特定非営利活動法人 遠野山里暮らしネットワーク

農事組合法人 宮守川上流生産組合

釜石市（実習生数:1名）

株式会社 パソナ東北創生

※2025年10月6日～2025年12月19日および、2026年1月12日～3月27日に実習を行った隊員

受講中含む累積実習生数： 66名

宮城

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(18名)

派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
マラウイ	理学療法士	パラグアイ	コミュニティ開発	エクアドル	理学療法士
コロンビア	土壌肥料	ラオス	柔道	アルゼンチン	日本語教育
コスタリカ	日本語教育	バヌアツ	栄養士	ブラジル	青少年活動
ルワンダ	コミュニティ開発	カンボジア	理科教育	キルギス	マーケティング
ペルー	学芸員	グアテマラ	コミュニティ開発	モロッコ	幼児教育
ケニア	青少年活動	モンゴル	観光	インドネシア	日本語教育

派遣中含む累積隊員数： 1,003名 ※宮城県出身の隊員

秋田

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(8名)

派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
サモア	レスリング	ジャマイカ	コミュニティ開発	モンゴル	看護師
アルゼンチン	音楽	ブラジル	文化	ニカラグア	保健師
カメルーン	野菜栽培	コロンビア	栄養士		

派遣中含む累積隊員数： 488名 ※出身地が秋田県の隊員

◆JICA海外協力隊グローバルプログラム

五城目町での実習生数(0名)

実施なし

※2025年10月6日～2025年12月19日および、2026年1月12日～3月27日に実習を行った隊員

受講中含む累積実習生数： 13名

山形

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(12名)					
派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
パラグアイ	小学校教育	ソロモン	看護師	マラウイ	青少年活動
インドネシア	日本語教育	ボツワナ	障害児・者支援	南アフリカ	数学教育
ザンビア	果樹栽培	タイ	公衆衛生	マダガスカル	看護師
グアテマラ	理学療法士	ペルー	栄養士	セネガル	コミュニティ開発
派遣中含む累積隊員数：548名		※出身地が山形県の隊員			

福島

◆JICA海外協力隊

派遣中隊員(20名)					
派遣国	職種	派遣国	職種	派遣国	職種
東ティモール	青少年活動	パラオ	小学校教育	ヨルダン	小学校教育
インドネシア	サッカー	フィジー	農産物加工	パラグアイ	野菜栽培
タジキスタン	理科教育	ラオス	看護師	ブラジル	日本語教育
モロッコ	日本語教育	マダガスカル	助産師	ガーナ	青少年活動
ガーナ	PCインストラクター	ウガンダ	食用作物・稲作栽培	ドミニカ共和国	防災・災害対策
タンザニア	PCインストラクター	エルサルバドル	環境教育	ミクロネシア	小学校教育
マダガスカル	小学校教育	カンボジア	青少年活動		

※出発前住所が福島県の隊員

派遣中含む累積隊員数：857名

※出身地が福島県の隊員

◆開発教育支援

青森

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:3件 受講者数:1,092名)

青森県立三沢高等学校(222名)

青森県立三本木高等学校(420名)

青森市立浪岡中学校(450名)

岩手

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:10件 受講者数:1,137名)

盛岡白百合学園中学高等学校(420名)

岩手県立花巻農業高等学校(258名)

盛岡大学短期大学部(60名)

陸前高田市教育委員会【実施校:陸前高田市立高田東中学校】(49名)

岩手県ふるさと振興部国際室【実施校:岩手県立住田高等学校】(25名)

陸前高田市国際交流協会【実施校:陸前高田市立高田第一中学校】(155名)

学校法人龍澤学館 盛岡中央高等学校(60名)

陸前高田市国際交流協会【実施校:岩手県立高田高等学校】(63名)

盛岡大学(37名)

国際ロータリー第2520地区(10名)

◆外国人材受入・多文化共生事業

東北の企業・団体(岩手県)

JICAボランティアを支援するいわての会、(公財)岩手県国際交流協会、岩手県青年海外協力協会との共催による「災害時の外国人支援セミナー」2025年度

宮 城

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:19件 受講者数:2,089名)

宮城教育大学 家庭科授業運営部会(25名)	宮城県宮城野高等学校 (44名)
宮城県仙台東高等学校(240名)	宮城県宮城第一高等学校(32名)
宮城県岩ヶ崎高等学校 (51名)	仙台市立中田小学校 (97名)
仙台育英学園高等学校(199名)	仙台二華高等学校(197名)
仙台白百合学園中学校(29名)	富谷市立東向陽台中学校(166名)
仙台市立西中田小学校(125名)	仙台市立北仙台小学校(194名)
青少年赤十字(JRC)宮城県支部石巻地区(43名)	大和町立大和中学校(437名)
大和町立吉岡小学校(133名)	大和町立落合小学校(4名)
大和町立吉田小学校(21名)	加美町立宮崎小学校(22名)
宮城県古川黎明高等学校(30名)	

訪問学習(実施:5件 受講者数:39名)

宮城大学 看護学群(6名)	東北大学法学部 日本政治外交史基礎演習(7名)
宮城県多賀城高等学校 語学研究部(6名)	第一学院高等学校 仙台キャンパス(13名)
八戸看護専門学校(7名)	

◆外国人材受入・多文化共生事業

宮城県国際化協会(宮城県)

国際協力セミナー「震災から15年」2025年度

国際協力セミナー「宮城と漁業と外国人材」2024年度

東北の企業・団体(宮城県)

(一社)宮城県インドネシア協会「多文化共生を意識した企業経営」2025年度
「インドネシアセミナー」 2024年度

秋 田

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:8件 受講者数:468名)

秋田県立秋田南高等学校(228名)	湯沢市立稲川中学校(48名)
聖霊学園高等学校(72名)	秋田県立西目高等学校(20名)
聖霊女子短期大学(12名)	秋田県立大学(38名)
専門学校 秋田しらかみ看護学院(30名)	秋田県立大学(20名)

山 形

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:6件 受講者数:148名)

東根市公益文化施設まなびあテラス(15名)	東北文教大学(15名)
東北農林専門大学付属農林大学校(39名)	附属小学校学童保育みのりクラブ(43名)
山形県立図書館(6名)	公益財団法人出羽庄内国際交流財団(30名)

福島

◆開発教育(国際理解教育)支援事業2025年度実績

国際協力出前講座(実施:32件 受講者数:2,572名)

あさか開成高等学校(160名)	本宮第一中学校(180名)
喜多方市立第三中学校(63名)	相馬市立中村第二中学校(33名)
会津若松市立第三中学校(105名)	福島大学付属小学校(103名)
本宮第二中学校(60名)	会津若松市立第一中学校(145名)
アオウゼ市民サポーター(20名)	福島市立信陵中学校(39名)
郡山市立明健中学校(150名)	福島県立ふたば未来学園(100名)
二本松市立安達中学校(112名)	福島大学付属小学校(30名)
安達高等学校(300名)	福島県立ふたば未来学園(160名)
聖光学院高等学校(30名)	双葉中学校(14名)
安達高等学校(117名)	本宮小学校(80名)
郡山東高等学校(41名)	小塩江中学校(20名)
岡田電気産業株式会社(13名)	日新小学校(38名)
人権擁護委員会 安達支部(23名)	五百川小学校(53名)
岩根小学校(49名)	二本松実業高等学校(119名)
富岡中学校(22名)	北会津中学校(49名)
尚志高等学校(100名)	あさかの13クラブ(44名)

訪問学習(実施:25件 受講者数:497名)

福島看護専門学校(34名)	公立岩瀬病院附属高等看護学院(25名)
渡利学習センター(15名)	石井住民センター(11名)
久留米方部民生児童委員協議会(12名)	保健所(2名)
猪苗代町民生児童委員協議会(16名)	新生日本・再生故郷実行委員会 (会津若松市役所企画調整課)(18名)
あさか開成高等学校(25名)	日本ルワンダ学生会議(5名)
福島大学(5名)	会津喜多方国際交流協会(16名)
田村市立船引南中学校(23名)	いわき総合高等学校(18名)
安達地区小学校教育研究会(道徳部)(20名)	二本松第二中学校(25名)
玉井小学校(55名)	泉崎村国際交流協会(23名)
南会津高等学校(15名)	中島中学校(49名)
西会津社会福祉協議会(19名)	田村市国際交流協会(10名)
二本松市社会福祉協議会(5名)	郡山高等学校(37名)
泉崎村農業委員会(14名)	

◆民間連携事業

◆中小企業・SDGsビジネス支援事業[JICA Biz] (実施中)

青森

株式会社たから(三戸郡田子町)

<フィリピン> 黒ニンクバリチェーン普及・実証・ビジネス化事業
実施期間(2023.11-2026.8)

実施中含む累積採択案件数: 5件 (2014年以降)

岩手

株式会社村上商会(一関市)

<ベトナム>自動車産業における技術者及び技能者育成プログラム普及・実証・ビジネス化事業
実施期間(2024.05-2027.02)

株式会社栄組(遠野市)

<ブラジル>インフラ等コンクリート構造物の予防保全・長寿命化技術の普及・実証・ビジネス化事業

(過去実績のうち直近1件のみ掲載)

株式会社R-GATE八幡平(八幡平市)

<ルワンダ>組織培養技術を用いた高品質花き種苗生産の普及・実証・ビジネス化事業
実施期間(2023.02-2026.01)

実施中含む累積採択案件数：10件(2014年以降)

宮城

株式会社菅原工業(気仙沼市)

<インドネシア>アスファルト廃棄物を活用した循環型舗装技術に関する普及・実証・ビジネス化事業
実施期間(2025.12-2028.09)

株式会社ヤマナカ(石巻市)、うみの株式会社(徳島県海部郡)共同企業体

<ベトナム>三倍体稚貝による付加価値の高いカキ養殖の普及・実証・ビジネス化事業

株式会社石塚養蜂園(伊具郡丸森町)

<ザンビア>安定した高品質蜂蜜のサプライチェーンに係るニーズ確認調査
実施期間(2025.08-2026.08)

株式会社東部環境(東松島市)

<モンゴル>廃タイヤ不法投棄問題の解決と持続可能な資源循環に向けたニーズ確認調査

株式会社C&A(仙台市)

<インド>シンチレータからPET装置までの一貫製造にかかわるビジネス化実証事業
実施期間(2026.04-2028.09)

(過去実績のうち直近1件のみ掲載)

ニイヌマ株式会社(石巻市)

<ベトナム>太陽光発電・蓄電機材及びクラウド型IoT監視システムの普及・実証・ビジネス化事業
実施期間(2023.02-2025.08)

実施中含む累積採択案件数：28件(2014年以降)

秋田

奥山ボーリング株式会社(横手市)、株式会社オサシ・テクノス(高知県高知市)共同企業体

<ベトナム>DXを活用した地すべり災害予防ソリューションに関するビジネス化実証事業
実施期間(2025.05-2027.11)

実施中含む累積採択案件数：4件(2014年以降)

山形

株式会社山本製作所(東根市)

<タンザニア>循環形乾燥機による収穫後処理改善に係るビジネス化実証事業
実施期間(2025.3-2027.9)

(過去実績のうち直近1件のみ掲載)

株式会社メタルプロダクツ(最上郡真室川町)

<ウクライナ>ウクライナ国復興に向けた民間セクター参画促進プロジェクト
実施期間(2025.7-2025.12)

実施中含む累積採択案件数：10件(2014年以降)

福島

神田産業株式会社(須賀川市)

<ザンビア>ハニカム段ボール製組立・移動型医療室に関するビジネス化実証事業
実施期間(2026.04-2028.09)

(過去実績のうち直近3件のみ掲載)

株式会社ふたば(双葉郡富岡町)

<ペルー>マチュピチュ地区での3D測量技術による文化遺産の保全と活用のための基礎調査
実施期間(2019.12-2022.11)

矢田工業株式会社(郡山市)

<ベトナム>低コスト型短橋梁建設技術に関する案件化調査
実施期間(2020.10-2023.12)

神田産業株式会社(須賀川市)

<ザンビア>ハニカム段ボール製組立・移動型医療室に関するニーズ確認調査
実施期間(2024.08-2025.03)

実施中含む累積採択案件数：15件(2014年以降)

◆草の根技術協力事業

青森

◆草の根技術協力事業(2025年度実績)

北里大学獣医学部(十和田市)

<ミャンマー>ミャンマー酪農生産性向上プロジェクト(2019年度採択案件)

国立大学法人弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター(弘前市)

<ベトナム>弘前大学モデルを応用した「地域共創型 QOL 健診」の自立的運営体制構築事業(2025年度採択案件)

公立大学法人青森県立保健大学(青森市)

<ラオス>住民の個別性に配慮した母と子の「最初の1000日」における食事・栄養改善支援(2025年度採択案件)

実施中含む累積採択案件数：7件(2002年以降)

岩手

◆草の根技術協力事業(2025年度実績)

岩手県釜石市/根浜MIND(釜石市)

<インドネシア>バンダ・アチェ市における地域住民参加型津波防災活動の導入プロジェクト
実施期間(2022.08-2025.08)

実施中含む累積採択案件数：11件(2002年以降)

宮城

◆草の根技術協力事業(2025年度実績)

宮城県/さくら事業協同組合(仙台市泉区)

<ベトナム>人材還流システムを内包する日本式介護人材育成事業(2023年度採択)
実施期間(2026.03-2028.04)

国立大学法人東北大学(仙台市青葉区)

<マレーシア>未来の災害に強く環境にやさしい社会を担う次世代リーダー育成プロジェクト(2024年度採択)

宮城県仙台市/八木山動物公園(仙台市)

<マダガスカル>生物多様性保全のためのサステナブルツーリズムを通じた生活改善プロジェクト(2024年度採択)

国立大学法人東北大学大学院農学研究科(仙台市青葉区)

<カンボジア>カンボジア産アロマオイルの品質向上プロジェクト～一村一品の確立を目指して～(2024年度採択)

国立大学法人東北大学災害科学国際研究所(仙台市青葉区)

<インド>ムンバイにおける持続可能な都市開発にむけた防災実践強化(2025年度採択)

実施中含む累積採択案件数：37件(2002年以降)

◆JICA基金活用事業(実施中)

カントリーパーク新浜(仙台市宮城野区)

<マダガスカル>エコツーリズムの地域間連携を通じた、マダガスカル東部タンプル湖周辺農漁村の持続可能なまちづくり促進 (2025年度採択)
実施期間(2026.02-2027.02)

実施中含む累積採択案件数： 3件 (2022年以降)

秋 田

◆草の根技術協力事業(過去10年実績なし)

累積採択案件数： 6件 (2002年以降)

山 形

◆草の根技術協力事業(2025年度実績)

認定NPO法人 IVY(山形市)

<イラク>クルド自治区・小学校算数科教員の指導力強化のための展開計画策定事業(2024年度採択案件)
実施期間(2026.02-2029.01)

国立大学法人山形大学鶴岡キャンパス(鶴岡市)

<インドネシア>インドネシア西ジャワ州 Cipada 村におけるBSF資源化を活用した無農薬コーヒー生産の高度化と循環型教育・人材育成モデル構築事業(2025年度採択案件)

実施中含む累積採択案件数： 16件 (2002年以降)

福 島

◆草の根技術協力事業(2025年度実績)

福島県/会津大学(会津若松市)

<チュニジア>若者・女性等を対象とした ICT スタートアップ人材育成の事業モデル構築
実施期間(2022.12-2025.12)

実施中含む累積採択案件数： 20件 (2002年以降)

◆JICA基金活用事業(実施中)

特定非営利活動法人チームふくしま(福島市)

<日本>戦後80年・3.11から生まれたお互いさまの街ふくしまにおけるお互いさまチケット事業を通じた在留外国人支援活動、またそれを通じた世界への恩送りプロジェクト
実施期間(2026.01-2027.01)

実施中含む累積採択案件数： 4件 (2022年以降)

◆国際協力機構債券(JICA債)

青 森



←詳しくはコチラ

投資表明

青い森信用金庫、公益財団法人青森県市町村振興協会、外ヶ浜町

岩 手

投資表明

岩手県(防災・復興ボンド、他)、盛岡信用金庫、陸前高田市(アフリカ・TICADボンド)、北上市、矢巾町、洋野町

宮 城

投資表明

株式会社七十七銀行、仙南信用金庫、宮城県、栗原市、東松島市、南三陸町

秋 田

投資表明

秋田県(アフリカ・TICADボンド)、秋田県信用組合、秋田しんせい農業協同組合(JA秋田しんせい)東電化工業株式会社、学校法人聖霊学園

山形

投資表明

鶴岡市、富士フィルムBI山形株式会社

福島

投資表明

株式会社東邦銀行、公益財団法人福島県産業振興センター、公益財団法人福島県私立学校教職員退職金財団
福島県信用保証協会、ふくしま未来農業協同組合(JAふくしま未来)、双葉町、柳津町

◆ 連携協力に関する覚書

青森

株式会社青森みちのく銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年4月21日

岩手

遠野市

連携に関する覚書 締結日：2023年1月17日

陸前高田市

連携に関する覚書 締結日：2022年2月10日

釜石市

連携に関する覚書 締結日：2022年1月14日

株式会社岩手銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2016年10月25日

宮城

東松島市

戦略的合意文書 締結日：2015年7月31日

株式会社七十七銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年2月1日

公立大学法人宮城大学

連携覚書 締結日：2021年12月20日

秋田

五城目町

連携に関する覚書 締結日：2024年10月11日

株式会社秋田銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年5月26日

株式会社北都銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年5月26日

山形

株式会社荘内銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年5月26日

株式会社山形銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年5月26日

長井市役所

連携覚書 締結日：2025年6月26日

福島

株式会社東邦銀行

業務連携・協力に関する覚書 締結日：2017年9月20日